

## リチウムイオン電池等の発火事案に伴う損害保険の状況調査

近年リチウムイオン電池等が、他の廃棄物に混在して排出されることにより、収集車や分別施設内での火災事案が頻発しております。

このような状況の中、私ども産業廃棄物処理業は、火災事案の被害者であるにもかかわらず、火災にあった車輛や施設の所有者ということで、損害保険会社の火災保険等の加入について、保険料の増額や、甚だしい場合は加入拒否の事例もあります。

協会としても、本来、被害者である私どもが負担を負うことの無いよう全産連などとも連携し、各所に申し入れたいと考えておりますので、以下の調査票により、実態調査を行いたく、皆様のご協力をお願いいたします。

なお、ご回答いただいた会員企業名については、ご了解を得ずには、全産連など他の機関には一切公表いたしません。

回答先：えひめ産業資源循環協会事務局

メール：[info@ehimesanpai.or.jp](mailto:info@ehimesanpai.or.jp)

FAX：089-986-3451

担当：専務理事 橋田

---

### リチウムイオン電池等による火災事故に起因した損害保険に関する調査票

リチウムイオン電池等による火災事案が発生したことにより、

- 1 損害保険（火災保険等）の保険料が増加した
- 2 損害保険（火災保険等）に加入できなかった事例がある
- 3 損害保険（火災保険等）には影響がなかった

（1、2、3の該当するいずれかに丸印をお付けください。）

特記事項（何かありましたら、ご記載ください）

会員企業名 \_\_\_\_\_

（4月15日を目途にご回答ください）